



年頭のご挨拶

2024年1月15日  
NPO 法人日本 TRIZ 協会  
理事長 三原 祐治

新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) がようやく沈静化の様相を見せ社会活動が活発化し始めています。しかし、円安物価高もあり日本の GDP は諸外国と比べて低下の一途をたどっており、個人も企業もこの先がますます見通しにくくなっています。このような中で確固たる未来を築くために、私たちは画期的な技術や商品を開発していくことが求められています。

それには技術者や研究者が試行錯誤に頼るのではなく、科学的な創造的思考方法を利用して、画期的な商品やシステムを効率的に開発することです。

そのための最も強力な方法が TRIZ で、私達はこれからもその普及・展開を推進してまいります。

その活動の一つ「日本TRIZシンポジウム」は、我々の前身の日本TRIZ協議会時代から主宰しており、今年も9月5日～9月6日に **“TRIZで新たな価値を見つけよう!”** をテーマに、第20回日本TRIZシンポジウムとして開催することで準備を進めています。(詳細はこれから詰めて順次公表してまいります)

皆さんの経験や研究成果の発表に向けて今から準備に取りかかって頂けたら幸いに存じます。

是非多くの方々に発表していただき、また討論へのご参加をいただくことで、お互いに学び合い刺激を与え合う場としてご活用いただきたく思います。

これには、関連諸学協会にもご参加ご協力を積極的に呼びかけてまいります。関連諸学協会の手法を取り入れ／組み合わせることで、TRIZ を更に進化させ、展開し易くしてまいりたいと思います。また TRIZ を利用する際に役立つように、今までの TRIZ シンポジウムの研究内容を分析して広く内外に公開することで、更に利用の場を増やす努力をしております。

更に、TRIZ の普及・利用の拡がりを目指して、TRIZ の研究や利用を進めておられる方、および関連分野の権威の方々をお招きして「TRIZ 懇話会」をオンラインで開催してきました。この「TRIZ 懇話会」を通して TRIZ やその周辺領域に関心を持って頂くための方策を、今後も企画して参りたいと考えています。

この他に、TRIZ を理解し身につけるものとして、研究会活動、セミナーの開催、TRIZ の資料の発行を予定しております。更に TRIZ を中心とした論文誌の発行準備も進めてまいります。

日本 TRIZ 協会会員各位はもとよりまだ会員でない多くの方々にもこれらの場にご参加いただき一緒に議論することにより、TRIZ を駆使して企業の未来を、ひいては持続可能な日本の未来を築くことに貢献していただくことを期待します。

以上